

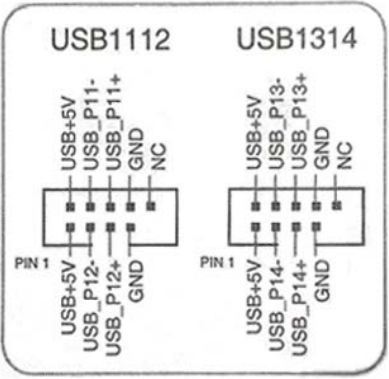
USBヘッダ節約ケーブルの接続について

【例1】



- ①USBブロックピン 表面（上段4ピン、下段5ピン）
上段4ピン・・・結線あり
下段5ピン・・・結線なし
※本製品を使用する意味がある機器は、この例の場合、上段4ピン側のみに結線されている機器のみ
- ②本製品のピンを1本切断します。
※ピンの切断は自己責任でお願いします。

③USBブロックピンの4ピン側と、
切断して4ピン化した本製品を接続します。



△誤った接続は確実に発火しますので、マザーボード
のマニュアルのUSB2.0ヘッダのピンアサインをよく
ご確認の上、USB2.0ヘッダに正しく接続してください。
※発火による本製品および機器への保証はございません。

【例2】



- ①USBブロックピン 裏面（上段5ピン、下段4ピン）
上段5ピン・・・結線あり
下段4ピン・・・結線なし
※本製品を使用する意味がある機器は、この例の場合、上段5ピン側のみに結線されている機器のみとします。
- ②USBブロックピンの5ピン側と、
USBヘッダ節約ケーブルを接続します。

△誤った接続は、確実に発火しますので、
マザーボードのマニュアルのUSB2.0ヘッダのピンアサインを
よくご確認の上、USB2.0ヘッダに正しく接続してください。
※発火による本製品および機器への保証はございません。

【本製品が使用できない例1】



ブロックピン側に何も結線されていない側に接続しても、
本製品を使用する意味がありません。
※この例の場合の上段5ピンに結線がありません。

【本製品が使用できない例2】



（例）弊社製品「鎌リーダー Jr」などの場合
ブロックピン上段および下段とも結線されている機器
※USBポートで上段が使用、カードリーダーで上段が使用